

日本機械学会 / 電気系学会 刊行雑誌の配架場所

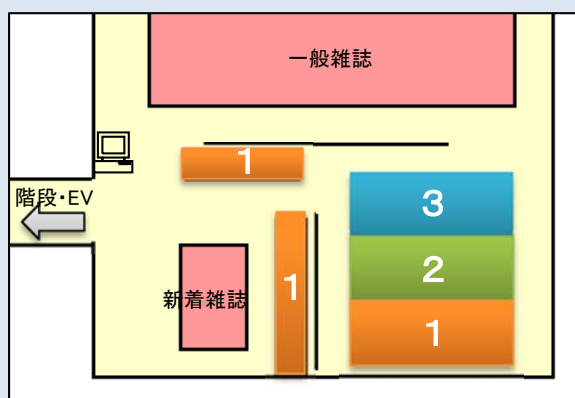
★下記の和雑誌は、3階和雑誌フロアの新着雑誌コーナー周辺にまとめて別置しています。

★蔵書検索結果では、「工学分館 3F 和雑誌別置」という所在名で表示されます。

★現物は、タイトル順ではなく部編・支部等の体系別にまとめています。

一般雑誌と異なる法則で並べていますので、棚の見出し・案内を頼りに探してください。

1. **日本機械学会**(JSME)に関連する資料
2. **電気学会・電気通信学会・電子情報通信学会**に関する資料
3. 電子情報通信学会技術研究報告(略称「**信学技報**」)



見つからない場合は、お気軽にカウンターにご相談ください。



1. 日本機械学会(JSME)に関連する資料

■主な資料

「日本機械学会論文集」(旧誌名:機械学会論文集)	電子ジャーナルあり
「日本機械学会誌」(旧誌名:機械学会誌 他)	電子ジャーナルあり
「日本機械学会講演論文集」(旧誌名:日本機械学会講演前刷集)	
「日本機械学会講習会教材」	
学術講演会やシンポジウムの講演論文集	
地方支部等の講演概要集など	

■所蔵状況は、蔵書検索システムで調べることができます。

検索時の注意点

- ・シンポジウムや支部大会に関する資料の名称には様々なバリエーションがあり、さらに参考文献でも色々な書かれ方をするため、参考文献等に記載してあるとおりの言葉で蔵書検索をしてもうまくヒットしないことがあります。



蔵書検索システムに登録されている資料名	参考文献での書かれ方(一例)
「日本機械学会九州支部講演論文集」	「日本機械学会講演論文集.九州支部・中国四国支部 合同企画鹿兒島地方講演会」
「日本機械学会東北支部秋季講演会講演論文集」	「日本機械学会東北支部第 40 期講演会」
「設計シンポジウム講演論文集」	「第 7 回設計シンポジウム講演論文集」
「シンポジウム電磁力関連のダイナミクス講演 論文集」	「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム講演論文集

検索のポイント 以下は一般的なコツですが、今回は**特に**駆使する必要があります。

- ・言葉を句切る(=語順が変わってもヒットする AND 検索をする)
「電磁力 シンポジウム 論文集」
- ・特徴的な言葉に絞り込み、あとは省略する
「機械 学会 九州 論文集」
- ・前方一致検索「*」を使う
「ダイナミ*」
- ・第〇回、〇年、という言葉は入れない



■媒体が紙からCD-ROM、DVD-ROM等になる資料もあります。媒体が異なると検索結果では別々に表示され、配架場所が変わりますので、特定の巻号を探している場合は注意してください。

本学の蔵書を検索した結果です。電子ジャーナル、電子ブックへは詳細画面からリンクがあります。(USW0209)

該当件数: 4件 並び順: 関連度 一覧表示

(機械 学会 関東 論文集)

もしかして: [キカイ ガツカイ ロンブンシュウ](#), [機械学会論文集](#), [ニホン キカイ ガツカイ コウブンシュウ](#)

検索へ戻る

メール送信 ファイル出力 選択した資料の詳細表示

1. [日本機械学会関東支部総会・講演会講演論文集 / 日本機械学会関東支部 \[編\]](#)
[CD-ROM版] - 20期(2014.3)-. - [東京]: 日本機械学会関東支部, 2014.3-

配架場所	所蔵巻号	年次	請求記号	コメント
工学分館	20-21+	2014-2015		

[日本機械学会関東支部総会講演論文集 / 日本機械学会関東支部 \[編\]](#)
東京: 日本機械学会関東支部

配架場所	所蔵巻号	年次	請求記号	コメント
工学分館	15-18+	2009-2012	20期はCD-ROM版 (Z231025630)	

<雑誌>
日本機械学会関東支部総会講演会講演論文集 / 日
ニホン キカイ ガツカイ カントウシブ ソウカイ コウエンカイ コウ

<雑誌>
日本機械学会関東支部総会・講演会講演論文集
ニホン キカイ ガツカイ カントウシブ ソウカイ コウエンカイ コウ

配架場所	所蔵巻号	年次
工学分館	15-18+	2009-2012

年次から西暦を選択すると、その年に出版された雑誌が確認

年次: 全て表示 2012年 2011年 2010年 2009年

配架場所	巻号	年次/刊行日	受入日	資料番
工学分館3F和雑誌別置	18	2012-		03125
工学分館3F和雑誌別置	17	2011-		03115
工学分館3F和雑誌別置	16	2010-		03105

配架場所	所蔵巻号	年次
工学分館	20-21+	2014-2015

年次から西暦を選択すると、その年に出版された雑誌が確認

年次: 全て表示 2015年 2014年

配架場所	巻号	年次/刊行日	受入日	資料番
工学分館1F_AV資料	21	2015-		03155
工学分館1F_AV資料	20	2014-		03145

CD-ROMなどは1階 AVコーナーにあります。

※抄録集が冊子で、本文が電子媒体というパターンもあります。

※電子ジャーナルに変わる場合もありますが、電子ジャーナルは蔵書検索システムでは検索できないため、別途附属図書館ウェブサイト「電子ジャーナルリスト」から探してください。(蔵書検索結果の詳細画面中に電子ジャーナルへのリンクがあったり、説明が入っていることもあります。)



2. 電気学会・電子情報通信学会に関連する資料

全国または各種地方大会の講演論文集、各種大会の講演予稿集や要旨などがあります。

こちらも1.と同様にタイトルに様々なバリエーションがありますので、p.2の「検索のポイント」に沿って蔵書検索してください。

3. 電子情報通信学会技術研究報告(通称「信学技報」)に関連する資料

一部電子ジャーナル利用可

所蔵状況概要

信学技報は研究会別に発行されるため、当館ではそれらをタイトルの一部と見なし個別に所蔵管理しています。

<雑誌> 電子情報通信学会技術研究報告. MR, 磁気記録 / 電子情報通信学会 [編] デンシ ジョウホウ ツウシン ガッカイ ギジュツ ケンキュウ ホウコク. MR, シキ キロク	
資料区分	雑誌

配架場所	所蔵巻号	年次	請求記号	コメント
工学分館	86-88,89(1-14,18-56),90-99;2000-2014,2015(1-21)+	1986-1999;2000-2015		
通研図書	86-99;2000-2014,2015(1-21)+	1986-1999;2000-2015		

※前身の電気通信学会当時の各種”研究会資料”も同様

研究会名(≒タイトル部編名)の一例

研究会略称	研究会名(日本語)	研究会名(英語)
AI	人工知能と知識処理	Artificial Intelligence and Knowledge-Based Processing
AP	アンテナ・伝播	Antennas and Propagation
CAS	回路とシステム	Circuits and Systems
CPM	電子部品・材料	Component Parts and Materials
CPSY	コンピュータシステム	Computer Systems

参考文献での書かれ方との注意点

信学技報には「研究会別の論文毎のナンバー」と「技報全体の巻号」という2つの番号が存在します。

例>

標 題	マイクロ波アシスト磁化反転における解析的考察と実験検証
著者名	岡本 聡，古田 正樹，菊池 伸明，北上 修，島津 武仁
誌名等	電子情報通信学会技術研究報告（電子情報通信学会） MR 2013-5, 113(102), p.33-38, 2013-06-14

研究会略称 + 年※ + 掲載順 No.

信学技報全体での巻 + 通号

※年は、2000年より前は、二桁で表記（1996年は”96”）

蔵書検索結果画面例

①製本前

配架場所	巻号	年次刊行日	受入日	資料番号	請求記号	状態	コメント
工学分館3F和雑誌別置	2013(40-41)	2013	2014. 4.21				Vol.113, No.478
工学分館3F和雑誌別置	2013(35-39)	2013	2014. 2.21				Vol.113, No.407
工学分館3F和雑誌別置	2013(26-34)	2013	2014. 1.17				Vol.113, No.345
工学分館3F和雑誌別置	2013(19-25)	2013	2013.12.18				Vol.113, No.297
工学分館3F和雑誌別置	2013(14-18)	2013	2013.11.28				Vol.113, No.267
工学分館3F和雑誌別置	2013(6-13)	2013	2013. 8.21				Vol.113, No.127
工学分館3F和雑誌別置	2013(1-5)	2013	2013. 7.19				Vol.113, No.102

②製本後・・・信学技報全体での巻・号等が省略されます。

配架場所	巻号	年次刊行日	受入日	資料番号	請求記号	状態	コメント
工学分館3F和雑誌別置	2008	2008		03095007665			

参考文献に信学技報全体の巻・通号しか記載していない場合は、3階書架脇に、対照表が備え付けられていますので、それで研究会名を調べてください。

(または、①CiNiiなどの文献検索データベースで論文検索する、②下記URLにアクセスし、対照表を見る(ただし、1979-2000年分のみ)という方法もあります。

「『電子情報通信学会技術研究報告』の所蔵状況の調べ方」

<http://www.library.tohoku.ac.jp/search/ieice/shingakugiho.html>

資料の並び順

・信学技報は、研究会略称のアルファベット順に並んでいます。